



【Press Release】

報道関係者各位

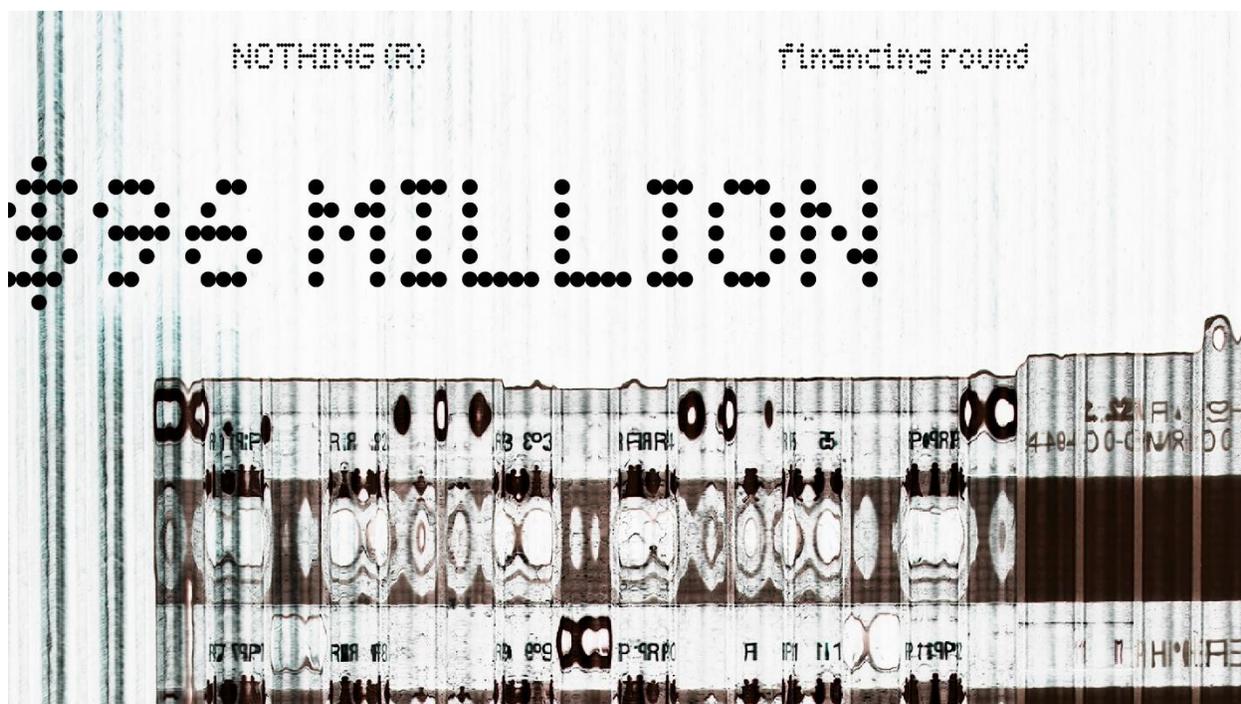
2023年6月28日

Nothing Technology

## Nothing、製品および技術ポートフォリオ拡大のための 9,600万ドルの資金調達を完了

Highland Europe が主導する今回の資金調達で、  
Nothing の資金調達総額は 2 億 5000 万ドルを達成。

英国のコンシューマー・テクノロジー・ブランド Nothing は、Highland Europe が主導する 9,600 万ドルの資金調達が完了したことを発表します。資金調達には既存の株主ある GV（旧 Google Ventures）、EQT Ventures、C Capital に加え、ハウスミュージックの世界的グループである Swedish House Mafia も参加しました。



世界 7 カ所にオフィスを構え、450 人以上の従業員を擁する Nothing は、テクノロジーを再び楽しくするためにあります。最先端のデザイン、ユーザーインターフェースの革新、そしてコミュニティとのコラボレーションを通じて、同社は若くクリエイティブな人々のためのテック製品のエコシステムを創造しています。これらの製品は、より持続可能な未来に貢献するために考え抜かれ作られています。



3年足らずの間に、Nothing は新しい選択の余地があることを証明しました。2022年、Nothing の Phone (1)は、最も期待されているテック製品のひとつとみなされ、その革新的なスマートフォンのデザインで米 TIME 誌の権威ある「Best Inventions of 2022 (2022年の最も優れた発明品)」に掲載されました。また2023年には Phone (1)とともにワイヤレス・オーディオ機器 Ear (2)と Ear (Stick)が名高い Red Dot Design Award (レッドドット・デザイン賞)を受賞しました。現在同社は日本時間7月12日(東部標準時間7月11日)に Phone (2)を正式発表する準備を進めています。Phone (2)は、同社の継続的な持続可能性への取り組みの結果、前モデルよりもカーボンフットプリントが低くなっているのが特徴です。

Nothing は、コミュニティ・フィードバック・プログラムを通じて消費者インサイトを深く掘り下げ、製品イノベーションを推進することで、企業とユーザーとのギャップを埋めたいと考えています。これをサポートするために、Nothing は2回の資金調達を行い、8,000人以上の個人投資家を集めました。同社はコミュニティ・メンバーをボード・オブザーバーに任命し、ユーザーの利益を常に最前線に置くことを保証できるようにしました。

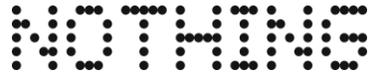
Highland Europe はロンドンを拠点とするベンチャーキャピタルで、将来性の高いコンシューマー・テクノロジー企業にフォーカスしており、Nothing のこれまでの成功と将来の可能性を鑑みて投資いただいています。今回の資金調達を率いたパートナーの Tony Zappalà は、Nothing の取締役役に就任します。

### **■ Nothing CEO Carl Pei からのコメント**

わずか2年あまりの間に、私たちは業界で最も強力なチームの1つを結成し、世界中で150万台以上のデバイスを販売しました。コンシューマー・テクノロジー業界において、革新的なチャレンジャーに対する真の需要があることは明らかであり、今回の新たな資金調達により、テクノロジーを再び楽しくするという我々のビジョンを実現する上で、これ以上ない好位置につくことができました。

### **■ Highland Europe パートナー Tony Zappalà 氏からのコメント**

若い世代とテクノロジーの架け橋になるというビジョンを共有する Carl と彼のチームと提携できることをうれしく思います。競争の激しい業界で生き残ることの難しさと複雑さを考えると、Nothing のような規模と野心を持った新会社がこのような段階に達するのは久しぶりのことです。私たちは、Nothing が卓越したチームと相まって、特別でユニークなものを提供できると固く信じています。私たちは、Nothing がコンシューマー・テックの大手企業に挑み、常識を覆すことを熱烈に応援します。



最新情報は、[Twitter](#) もしくは [nothing.tech](https://nothing.tech) でご確認いただけます。

## **Nothing について**

Nothing は、テクノロジーを再び楽しくするためにあります。2020 年にロンドンを拠点に設立。Phone (1) は TIME 誌の「Best Inventions of 2022（2022 年の最も優れた発明品）」に選ばれました。最先端のデザインとユーザーインターフェースの革新を通じて、若くクリエイティブな人々のためのテクノロジー製品のオルタナティブなエコシステムを創造しています。Nothing の製品は、8,000 人を超える個人投資家を含むコミュニティとの密な協力のもとに開発され、持続可能性を第一に考えて作られています。